

会 議 要 旨

会議名	令和元年度 館山市スポーツ推進審議会
開催日	令和元年11月6日(水)
開催場所	市役所2号館2階会議室
出席者	館山市スポーツ協会会長：廣中元衛，館山市スポーツ少年団副本部長：押本一美，館山市スポーツ推進委員連絡協議会会長：松坂誠一，館山市ファミリースポーツクラブ”わかしお”会長：鈴木正一，2020年東京オリンピック・パラリンピック館山市推進本部本部長：田村悦智子，館山市議会議員：森正一，館山市小中学校校長会：阿部庸一，館山市消防団女性消防部部長：川名まひろ
公開・非公開の別	公開 一部非公開 非公開
非公開の場合の理由	
傍聴者	0名
会議概要・結果等	<p>1 開会</p> <p>2 教育長挨拶 この審議会は、スポーツ基本法及び館山市スポーツ推進審議会設置条例に基づき設置している。館山市教育委員会の諮問に応じ、スポーツ振興に関する事項について、調査・審議及びこれらの事項について、答申及び県議する附属機関である。 それぞれの立場から忌憚のない意見と審議をお願いする。</p> <p>3 会長・副会長選出 互選により、会長に廣中元衛氏，副会長に押本一美氏選出。</p> <p>4 議事 ① 報告事項：令和元年度事業概要について 事務局からの説明 8月までは予定していたイベント，大会は順調に進んだ。8月にはオランダ，USAのトライアスロンチームがテストイベントに出場するため，市内で事前キャンプを実施した。9月に台風15号の甚大な被害があり，市全体で復旧復興にあたることとなり，5つのイベントが中止，1つのイベントが延期となった。第40回となる「館山若潮マラソン」や「寒中水泳大会」など残された事業に取り組むとともに来年度の予算獲得に努めたい。 ～質疑～ 【特になし】</p> <p>② 協議事項：各種団体等への補助金交付について 事務局から説明 今年度，館山市スポーツ協会に5,627,000円，館山市スポーツ少年団に1,245,000円を補助金交付している。来年度も各団体に同額としたい。</p>

～質疑～ 【了承】

③ 諮問事項：「スポーツ健康都市宣言」の制定について
教育長から諮問

人生100年時代と言われる昨今、健康について、スポーツの視点から都市宣言をしようと考えている。「する」スポーツだけでなく、スポーツを「見る」、「応援する・支える」ことで、元気ももらう。スポーツの波及効果を視野にいれている点の特徴。また、若潮マラソンでは、40年の歴史の中で、市民の「おもてなし」が根付き、高い評価を得ている。

さらに、2012年のトライアスロンのアジア選手権大会や昨年のパンパシOWSの開催をはじめ、オランダとUSAのトライアスロンチームが事前キャンプを行うなど、スポーツを行う場所として、大変高い評価を得ており、スポーツを「応援する文化」と「環境」が館山市にはある。

この地に暮らす市民として、より一層、スポーツに親しみ、元気でありたい。そんな思いを込めて素案としている。

本審議会での答申、パブリックコメントも実施し、来年7月24日、東京オリンピック開会式の日併せて宣言したい。

～質疑～

【パブリックコメントの意見も踏まえて、答申することとなる。】

④ その他：館山若潮マラソン大会の運営方法の変更について
事務局から説明

若潮マラソン大会では、例年300人近くの市職員が従事しているが、市を挙げて、台風後の復旧復興に取り組むこととなり、マラソンに従事できる職員は100人程度の見通しとなった。このため、①前日及び当日受付を行わず、ナンバーカード等の事前送付。②紙による記録証の配布を止め、ウェブ記録証に変更。③前夜祭の中止。④一部の係に外部のマンパワーを導入する行うことで、1月26日の第40回大会に臨みたい。

～質疑～

【若潮マラソンは、おもてなしの大会である。どのような形になってもこれまでの”おもてなし”は大切にしてほしい。】

5 その他
事務局から事務連絡

6 閉会